PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2004-261965

(43) Date of publication of application: 24.09.2004

(51)Int.CI.

B29D 30/70

(21)Application number : 2003-013282

(71)Applicant : BRIDGESTONE CORP

(22) Date of filing:

22.01.2003

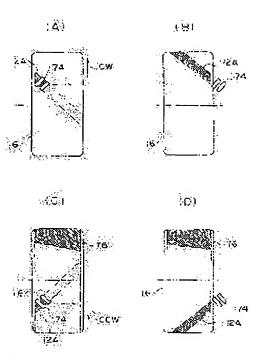
(72)Inventor: MIZOTA YASUO

(54) APPARATUS FOR FORMING TIRE REINFORCING LAYER

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an apparatus for forming a tire reinforcing layer capable of forming a plurality of reinforcing layers crossing each other in a cord direction.

SOLUTION: Reinforcing material pieces 12A distributed to an upper feed route 72U are pasted up on a drum 16 from the left end side of the drum 16 toward the right-hand side thereof while rotating the drum 16 in the direction shown by an arrow CW. As a result, the reinforcing material pieces 12A pasted up on the outer peripheral surface of the drum 16 become a state descending rightward, that is, become a state ascending leftward. From now on, the reinforcing material pieces 12A are successively pasted up on the drum 16 closely to form the first reinforcing layer. Next, the reinforcing material pieces 12A distributed to a lower feed route 72D are pasted up on the drum 16 from the left end side thereof toward the right-



hand end thereof while rotating the drum 16 in the opposite direction. By this method, the reinforcing material pieces 12A pasted up on the outer peripheral surface of the first reinforcing layer become a state ascending rightward. From now on, the reinforcing material pieces 12A are successively pasted up on the drum 16 closely to form the second reinforcing layer.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

24.11.2005

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

BEST AVAILABLE COPY

[Date of final disposal for application]

Patent number]

Date of registration]

Number of appeal against examiner's decision of ejection]

Date of requesting appeal against examiner's ecision of rejection]

Date of extinction of right]

JP 2004-261955 A 2004.9.24

(19) 日本回特許庁(JP)

B29D 30/70

(12)公 開 特 許 公 報(A)

(11)特許出願公開證号

特**第2004-261965** (P2004-261965A)

(43) 公開日 平成16年9月24日(2004、9.24)

(51) int.C1.7

Fl

B 2 9 D 30/70

テーマコード (参唱) 4F212

審査請求 米請求 請求項の数 3 OL (金 10 頁)

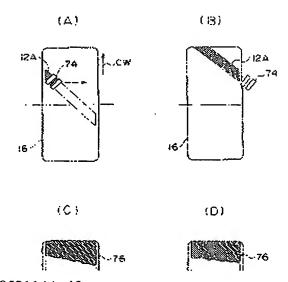
| (21) 出願指号 (22) 出願日 | 特願2003-13282 (P2003-13282) 平成15年1月22日 (2003.1.22) | (71) 出願人 | 000005278 徐武会社ブリヂストン 東京都中央区京稿1丁目10番1号 |
|-----------------------|--|----------|---|
| | | (74) 代理人 | 100079049 |
| | | | 介理士 中島 淳 |
| | | (74) 代理人 | 100084995 |
| | | | 弁理士 加滕 和謙 |
| | | (74) 代理人 | 100085279 |
| | | | 弁蓮士 西元 篆一 |
| | | (74) 代理人 | 100099025 |
| | | | 弁理士 福田 浩忠 |
| | | (72) 発明當 | 海田 原男 |
| • | | | 東京都小平市小川東町3-1-1 株式会 |
| | | | はブリチストン技術センター内 |
| | | Γターム (安 | 考) 4P212 AH20 VAO2 VA12 VD07 VK03 |
| | | | VLO2 VL11 VMO3 VMO7 |

(54) 【発明の名称】タイヤ補強層の形成装置

(57)【要約】

【課題】1台で互いにコード方向の交差する複数の結強 層を形成することのできるタイヤ補強層の形成装置を提 供すること。

【解決手段】上側繳送経路72 Uに振分けられた補強材料片12 A を、ドラム16を矢印CW方向に回転させながらドラム16の左端側から右側に向けて貼付ける。これにより、ドラム16の外層面に貼り付けられた補強材料片12 A は、右下がり、即ち左上がりとなる。以後同様にして、請強材料片12 A を順次隙間無く貼り付け1層目の結強層を形成する。次に、下側搬送経路72 D に 振分けられた補強材料片12 A を、ドラム16を反対方向に回転させながらドラム16の左端側から右側に向けて貼り付けス。これにより、第1層目の結路層の知り面



30

40

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ドラムの外周面にタイヤ補強層を形成するタイヤ補強層の形成装置であって、

正逆両方向に回転可能とされるドラムと、

互いに平行に配列された複数本のコードをゴムコーティングした帯状の補強材料を前記ドラムに向けて搬送する搬送手段と、

前記補強材料を幅方向に対して斜めに裁断する裁断手段と、

前記裁斷手段よりも補強材料搬送方向下流側に設けられ、前記ドラムの周方向の一方側に向けて前記補強材料を案内する第1の搬送経路と、

前記裁断手段よりも補強材料搬送方向下流側に設けられ、前記ドラムの周方向の他方側に 10向けて前記補強材料を案内する第2の搬送経路と、

裁断された前記補強材料を第1の搬送経路、及び前記第2の搬送経路の何れか一方に振り 分ける振分け手段と、

少なくとも前記第1の搬送経路、及び前記第2の搬送経路を前記ドラムの軸方向に沿って 移動する軸方向移動手段と、

を有することを特徴とするタイヤ補強層の形成装置。

【請求項2】

前記第1の搬送経路の補強材料出口は、前記ドラムの軸方向に対して傾斜しており、 前記第2の搬送経路の補強材料出口は、前記第1の搬送経路の補強材料出口とは反対方向 に傾斜している、ことを特徴とする請求項1に記載のタイヤ補強層の形成装置。

【請求項3】

少なくとも前記第1の搬送経路、及び前記第2の搬送経路を、前記ドラムの軸方向と直交する径方向で、かつ前記ドラムに対して接離する方向に移動させる第1の移動手段と、少なくとも前記第1の搬送経路、及び前記第2の搬送経路を、前記ドラムの軸方向と直交し、かつ前記ドラムと接離する方向に移動する第1の移動手段と、

少なくとも前記第1の搬送経路、及び前記第2の搬送経路を、第1の移動手段による移動 方向と、前記ドラムの軸方向との両方向に対して直交する方向に移動する第2の移動手段 と、

を有することを特徴とする請求項1または請求項2に記載のタイヤ補強層の形成裝置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、ドラムの外周面にタイヤ補強層を形成するためのタイヤ補強層の形成装置に関する。

[0002]

【従来の技術】

空気入りタイヤの補強層を形成するタイヤ補強層の形成装置として、例えば、特許文献 1 に記載されているようなタイヤ補強層の形成装置がある。

[0003]

このタイヤ補強層の形成装置では、裁断した補強材料 (ベルト)をコアの回転運動に伴って一端側からその周面上に送給すると共に、その補強材料を全長にわたってコア周面上に 漸次押圧してそこに圧着させている。

[0004]

74± 54 -4- 54 1

http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/NSAPITMP/web131/20060524003202203573.gif

5/23/2006

するベルト層を形成するためのタイヤ補強層の形成装置との二台の装置が必要になり、製造設備にコストがかかり、また、広い設置スペースをとる、という問題があった。

[0006]

本発明は、上記問題を解決すべく成されたもので、1台で互いにコード方向の交差する複数の補強層を形成することのできるタイヤ補強層の形成装置を提供することが目的である。

[0007]

【課題を解決するための手段】

請求項1に記載の発明は、ドラムの外周面にタイヤ補強層を形成するタイヤ補強層の形成 装置であって、正逆両方向に回転可能とされるドラムと、互いに平行に配列された複数本 のコードをゴムコーティングした帯状の補強材料を前記ドラムに向けて搬送する搬送手段 と、前記補強材料を幅方向に対して斜めに裁断する裁断手段と、前記裁断手段よりも補強 材料搬送方向下流側に設けられ、前記ドラムの周方向の一方側に向けて前記補強材料を案 内する第1の搬送経路と、前記裁断手段よりも補強材料搬送方向下流側に設けられ、前記 ドラムの周方向の他方側に向けて前記補強材料を案内する第2の搬送経路と、裁断された 前記補強材料を第1の搬送経路、及び前記第2の搬送経路の何れか一方に振り分ける振分 け手段と、少なくとも前記第1の搬送経路、及び前記第2の搬送経路を前記ドラムの軸方 向に沿って移動する軸方向移動手段と、を有することを特徴としている。

[0008]

次に、請求項1に記載のタイヤ補強層の形成装置の作用を説明する。

[0009]

このタイヤ補強層の形成装置では、搬送手段によって搬送された補強材料を、裁断手段が幅方向に対して斜めに裁断する。これにより、ある長さの補強材料片を順次得ることができる。

[0 0 1 0]

タイヤ補強片は、振分け手段により、最初に第1の搬送経路に振分ける。

[0011]

第1の搬送経路に振分けられた補強材料片は、第1の搬送経路出口からドラムに向けて排出される。

[0012]

このとき、ドラムの軸方向一端側に第1の搬送経路出口を対応させて、補強材料片の先端をドラムの軸方向一端側に貼付け、その後、補強材料片を順次送り出し、ドラムを正方向に回転させると共に、第1の搬送経路をドラムの軸方向他方側へ向けて移動する。

[0 0 1 3]

これにより、ドラム外周面には、補強材料片が、例えば、コード方向が右上がりとなって 貼付けられる。

[0014]

以後同様にして、補強材料片をドラム外周面の周方向に順次隙間無く貼り付け、ドラム外 周面に1層目の補強層を形成することができる。

[0015]

次に、2層目の補強層を形成する。

[0016]

今度は、タイヤ補強片は、振分け手段により、第2の搬送経路に振分ける。

http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/NSAPITMP/web131/20060524003215113885.gif

5/23/2006

40

30

20

[0019]

これにより、ドラム外周面には、補強材料片が、例えば、コード方向が左上がりとなって 貼付けられる。

[0020]

以後同様にして、補強材料片をドラム外周面の周方向に順次隙間無く貼り付け、1層目の補強層の上に2層目の補強層を形成することができる。

[0021]

これにより、ドラムの外周面に交差ベルト層を形成することができる。

[0022]

なお、3層目以降も同様にして形成することができる。

[0023]

請求項2に記載の発明は、請求項1に記載のタイヤ補強層の形成装置において、前記第1の激送経路の補強材料出口は、前記ドラムの軸方向に対して傾斜しており、前記第2の搬送経路の補強材料出口とは反対方向に傾斜している、ことを特徴としている。

[0024]

次に、請求項2に記載のタイヤ補強層の形成装置の作用を説明する。

[0025]

裁断した補強材料片は、ドラムの軸方向に対して傾斜して貼り付けるので、第1の搬送経路の補強材料出口、及び第2の搬送経路の補強材料出口をドラム軸方向に対して傾斜させ 20 ることにより、補強材料片の傾きを正確に設定することができ、また、ドラムに貼り付ける際に補強材料片を捩らずに済むので、貼付け時の抵抗が減少する。

[0026]

なお、第1の搬送経路から排出される補強材料片と、第2の搬送経路から排出される補強 材料片とは、傾きが逆となるので、これに合わせて第1の搬送経路の補強材料出口と第2 の搬送経路の補強材料出口とは互いに傾斜方向と逆にする。

[0027]

請求項3に記載の発明は、請求項1または請求項2に記載のタイヤ補強層の形成装置において、少なくとも前記第1の搬送経路、及び前記第2の搬送経路を、前記ドラムの軸方向と直交する径方向で、かつ前記ドラムに対して接離する方向に移動させる第1の移動手段と、少なくとも前記第1の搬送経路、及び前記第2の搬送経路を、前記ドラムの軸方向と直交し、かつ前記ドラムと接離する方向に移動する第1の移動手段と、少なくとも前記第1の搬送経路、及び前記第2の搬送経路を、第1の移動手段による移動方向と、前記ドラムの軸方向との両方向に対して直交する方向に移動する第2の移動手段と、を有することを特徴としている。

[0028]

次に、請求項3に記載のタイヤ補強層の形成装置の作用を説明する。

[0029]

請求項3に記載のタイヤ補強層の形成装置では、第1の移動手段によって、少なくとも第 1の搬送経路、及び第2の搬送経路を、ドラムの軸方向と直交する径方向で、かつドラム ゼ に対して接離する方向に移動させることができる。

[0030]

また、第2の移動手段によって、少なくとも第1の搬送経路、及び第2の搬送経路を、第1の投票を開いたの数章を向し、いるのの数十つにの三十つに対して古女子の十つに扱票

http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/NSAPITMP/web131/20060524003229585001.gif

30

40

の移動手段による移動方向とドラムの軸方向との両方向に対して直交する方向に移動して 位置調整することができる。

[0033]

【発明の実施の形態】

次に、本発明の一実施形態に係るタイヤ補強層の形成装置10を図1乃至図4にしたがって説明する。

[0034]

図1に示すように、本実施形態のタイヤ補強層の形成装置10は、帯状の補強材料12を 巻き取った軸13を着脱可能に支持する補強材料供給装置14と、補強材料12を貼り付 けるドラム16と、補強材料12をドラム16に貼り付ける貼付け装置18とを備えてい 10 る。

[0035]

貼付け装置18は、床面に設置される基部18Aを備えており、基部18Aの上面には鉛直方向に沿って延びる一対の支柱18Bが立設されている。

[0036]

一対の支柱18Bの間には、上下スライド部材20が配置されている。

[0037]

支柱18Bの側面にはスライドレール22Aが取り付けられており、スライドレール22 Aには、上下スライド部材20の側面に取り付けられたスライドユニット(例えば、リニアモーションベアリング等)22Bがスライド自在に保持されている。

[0038]

また、基部18Aには、サーボモータ24で回転するボールねじ26がスライドレール22Aと平行に設けられている。

[0039]

上下スライド部材20には、ボールねじ26と螺合するナット30が取り付けられている

[0040]

したがって、サーボモーク24でボールねじ26を回転させることにより、上下スライド 部材20を上下に移動することが出来る。

 $[0 \ 0 \ 4 \ 1]$

上下スライド部材20の上面には、図1の紙面裏表方向、 (ドラム16の軸方向) に沿って延びる一対のスライドレール32Aが水平に設けられている。

[0 0 4 2]

上下スライド部材20の上方には、左右スライド部材34が設けられている。左右スライド部材34は、上下スライド部材20のスライドレール32Aにスライド自在に保持されたスライドユニット32Bに取り付けられている。

[0043]

また、上下スライド部材20の上面には、一対のスライドレール32Aの間に、ポールねじ36が軸受38を介して回転自在に支持されている。

[0044]

ボールねじ36は、上下スライド部材20に取り付けられたサーボモータ40によって回転するようになっている。

[0045]

デナッコン 1959年の1本で全には、20°m からのの 1. hm 人(より) 、1 ょう(ifm なほ)より か

http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/NSAPITMP/web131/20060524003240339019.gif

20

30

反対方向)に沿って延びる一対のスライドレール42A (図1では、片側のみ図示)が水平に設けられている。

[0048]

左右スライド部材34の上方には、前後スライド部材44が設けられている。前後スライド部材44は、左右スライド部材34のスライドレール42Aにスライド自在に保持されたスライドユニット42Bに取り付けられている。

[0049]

また、左右スライド部材34の上面には、一対のスライドレール42Aの間に、ボールねじ46が軸受48を介して回転自在に支持されている。

[0050]

ボールねじ46は、左右スライド部材34に取り付けられたサーボモータ50によって回転するようになっている。

[0051]

前後スライド部材44の下面には、ポールねじ46と螺合するナット51が取り付けられている。

[0052]

したがって、サーボモータ50でボールねじ46を回転させることにより、前後スライド 部材44を、ドラム16と近接する方向(図1の矢印F方向、及び矢印F方向とは反対方 向)に移動することができる。

[0053]

前後スライド部材44の上面には、補強材料12を搬送する搬送装置52が設けられている。

[0.054]

搬送装置52は、補強材料12をドラム16側へ搬送する挟持ローラ54,56,58を備えている。これら挟持ローラ54,56,58は、図示しないサーポサーボモータで回転するようになっている。

[0055]

挟持ローラ54と挟持ローラ56との間には、補強材料12を裁断するための裁断装置6 0が設けられている。

[0 0 5 6]

裁断装置60は、補強材料12の幅方向に対して角度(8)を有するカッタ62と、この カッタ62を移動して補強材料12を裁断するためのシリンダ64を備えている。

[0057]

図2に示すように、本実施形態のカック62は、上方から、かつ搬送方向上流側から下流側に見て、裁断面が右上がりとなるように補強材料12を裁断する。

[0058]

図1に示すように、挟持ローラ58のドラム16側には、振分け装置65が設けられている。

[0.059]

振分け装置65は、水平方向に配置された上下一対のローラ66を備えている。これらー 40対のローラ66を回転自在に支持した支持部材68は、シリンダ70によって上下に移動可能とされている。

[0060]

金色パ (上)等等ででかれた。 マーカー A Addition は、 AMANO CA とりから Listerious さんしょう

http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/NSAPITMP/web131/20060524003441058339.gif

20

30

40

搬送方向に沿って密に配置されている。

[0063]

ここで、上側搬送経路72U、及び下側搬送経路72Dは、ドラム16に近づくにつれて 徐々に捩られており、図3に示すように、ドラム側から貼付け装置側を見ると、上側搬送 経路72Uの出口のベアリングローラ74は左上がりに、下側搬送経路72Dの出口のベ アリングローラ74は右上がりとなっている。

[0064]

なお、ドラム16は、図示しないサーボサーボモータにより、正逆両方に回転可能となっている。

(作用)

次に、本実施形態のタイヤ補強層の形成装置10の作用を説明する。

[0 0 6 5]

先ず、ドラム16に1層目の補強層を形成する工程を説明する。

[0.066]

搬送装置52によって、補強材料12を一定量ずつ引き出しては裁断装置60で裁断を行い、一定長さの補強材料片12Aを順次得る。なお、補強材料片12Aは、平行四辺形となる。

[0067]

裁断された補強材料片12Aを搬送装置52によって振分け装置65へ向けて搬送する。 【0068】

補強材料片12Aは、先ず、振分け装置65のローラ間を介して上側搬送経路72Uに振 分けられる。

[0069]

上側搬送経路72日に振分けられた補強材料片12Aは、上側搬送経路出口からドラムに向けて排出される。

[0070]

このとき、ドラム16の左端側に上側搬送経路出口を対応させて、補強材料片12Aの先端をドラム16の左端側に貼付け(図4(A)参照)、その後、補強材料片12Aを順次送り出し、ドラム16を矢印CW方向(図1では、時計回り方向)に回転させると共に、左右スライド部材34をドラム16の右端側に向けて移動する(図4(B)参照)。

[0071]

これにより、ドラム16の外周面に貼り付けられた補強材料片12Aは、右下がり、即ち左上がりとなる。

[0072]

以後同様にして、補強材料片12Aをドラム外周面の周方向に順次隙間無く貼り付けることにより、ドラム16の外周面には、コードが左上がりとなった1層目の補強層が形成される。

[0073]

次に、1層目の補強層の上に、2層目の補強層を形成する工程を説明する。

[0074]

ここでは、裁断された補強材料片12Aは、振分け装置65により、下側搬送経路72Dに振分ける。振分け装置65の一対のローラ66の位置は、補強材料片12Aを上側搬送経路72Uに振り分けたときよりも、シリンダ70によって下方に移動される。

FOORET

http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/NSAPITMP/web131/20060524003452939774.gif

5/23/2006

20

30

40

転させると共に、左右スライド部材34をドラム16の右端側に向けて移動する(図4(D) 参照)。

[0077]

これにより、ドラム16の外周面に貼り付けられた補強材料片12Aは、右上がりとなる

[0078]

以後同様にして、補強材料片12Aをドラム外周面の周方向に順次隙間無く貼り付けるこ とにより、1層目の補強層(図5の符号76)の外周面には、コードが右上がりとなった 2層目の補強層が形成される。

[0079]

このようにして、本実施形態では、1層目と2層目とでコード方向が互いに交差する所謂

[0080]

交差ベルト層が形成される。

なお、タイヤサイズに応じて直径の異なるドラム16に変更した場合には、前後スライド 部材44を前後(ドラム16と接離する方向)に移動して、上側の搬送経路出口、及び下 側癜送経路出口をドラム16に近接して配置することができる。

[0081]

また、本実施形態では、2層のベルトを形成する場合を説明したが、以後同様にして3層 目以降を形成し、3層以上の交差ベルト層を形成することができる。

[0082]

また、本実施形態では、補強材料12を挟持ローラ54,56,58で挟持搬送していた が、ローラコンペアで搬送しても良く、吸着搬送しても良い。

[0083]

【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、1台で互いにコード方向の交差する複数の補強層を 形成することができる、という効果がある。

【図面の簡単な説明】

- 【図1】本発明の一実施形態に係るタイヤ補強層の形成装置の側面図である。
- 【図2】裁断装置の平面図である。
- 【図3】搬送ガイドのドラム側から見た正面図である。

【図4】(A)、(B)は1層目の補強層を形成する手順を示す説明図であるり、 ,(D)は2層目の補強層を形成する手順を示す説明図である。

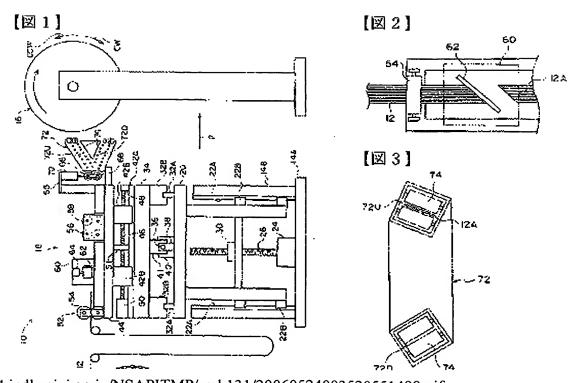
【符号の説明】

- 1 0 ダイヤ補強層の形成装置
- 1 2 補強材料
- 1 6 ドラム
- 24 サーポサーボモータ (第2の移動手段)
- ボールねじ (第2の移動手段) 26
- 3 0 ナット(第2の移動手段)
- 3 6 ボールねじ (軸方向移動手段)
- サーポサーボモータ (軸方向移動手段) 4 ()
- ナット (軸方向移動手段) 4]
- ボールねじ (第1の移動手段)

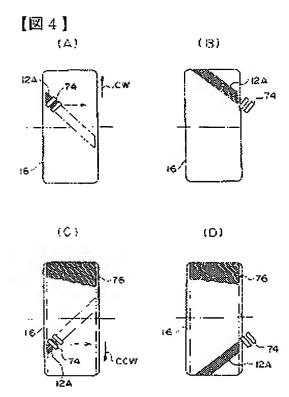
http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/NSAPITMP/web131/20060524003506444949.gif

5/23/2006

76 補強層 (タイヤ補強層)



http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/NSAPITMP/web131/20060524003520551498.gif



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

| Defects in the images include but are not limited to the items checked: | | |
|---|--|--|
| BLACK BORDERS | | |
| ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES | | |
| ☐ FADED TEXT OR DRAWING | | |
| ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING | | |
| ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES | | |
| ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS | | |
| ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS | | |
| ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT | | |
| ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY | | |
| П отнер. | | |

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.